



＝令和7年度竜王小学校だより＝

竜の子

令和7年6月30日

No. 3

校長 松井 渉

夏休みを前に

学校では GIGA スクール構想のもとで、子ども一人一人にタブレット端末が貸与され授業等に生かしています。

また、私たちの日常生活も、スマホやタブレット等の ICT 機器は今や生活の中に欠かせないものになっています。こういった機器は、実に多くの機能をもち大変便利ですが、使い方を誤ると、人や自分を傷つけてしまったり、大きな危険にさらされる一面をあわせもっています。スマホへの依存、生活リズムの乱れ、LINE 等による友達の誹謗中傷や仲間外れ等のいじめ、不登校・・・携帯やスマホによる子どもたちの問題が深刻化しています。

SNSが「危険」なのは、スマホ画面の向こう側で正体の知れない人達が、ネットを通して「覗いている」ことです。個人的な画像のやり取りでも、もし相手が出入り自由なサイトにアップしたら、その画像は、あっという間に全世界に拡散されます。SNSの世界は、特定されないという「覆面」をかぶった人達が、不特定多数の人が見ている空間で、個人を攻撃、中傷する単語を発信しています。

また、SNSやオンラインゲームで常に誰かと「つながって」いなければ安心できないなど、スマホを使うことに心を奪われ、止めたくても自分の力では抜け出せなくなる「スマホ依存症」の子どもも急増しています。スマホがないと落ち着かない、イライラするという精神依存は、睡眠障害、集中力の低下、学業への悪影響が生じます。治療するには入院による管理があります。基本的には、うつ病、強迫性障害などの心の病気などがないかといった診断を受け、心理カウンセリングや薬物治療が行われるようです。

夏休みは保護者や教師の目が届かず、子ども一人で過ごす時間が長くなります。自由に使えるスマホやタブレットの「便利さ・楽しさ」の裏側に「危険」が潜んでいるのです。

子どもたちが、これからの社会を生き抜いていくためには、学校と家庭、社会が連携して ICT 機器の活用に関しての正しい使い方を子どもたちとともに考え、導いていくことが不可欠と考えます。

下記のメッセージ「スマホ18の約束」は、昨年度も、この時期の学校だより掲載させていただきました。アメリカ、マサチューセッツ州のあるお母さんが、13歳の息子に贈った言葉で、アメリカ国内で大変話題となったものです。



メリークリスマス！あなたは今日からスマホの所有権をもつことができます。やったね！

あなたは責任感のある利口な13歳なので、このプレゼントは、あなたにふさわしいと思います。しかし、このプレゼントを受け取ると同時に守るべきルールや規則がついてきます。以下の使用契約をじっくりと読んでください。そして、私が親としてやるべきこと、つまり、親の役割と責任も理解してください。私は、あなたを健康で豊かな人間性をもった大人に、また、現代のテクノロジーをうまく活用していける大人に育てなければならないことを！

これから掲げる18の約束が守れないようなら、スマホの所有権はなくなります。あなたを本当に愛しています。あなたとたくさんのメッセージのやり取りをすることを楽しみにしています。

- 1 このスマホは私が買いました。あなたに貸しているものです。私って、やさしいでしょ？
- 2 パスワードは必ず私に教えること。

- 3 これは『電話』です。鳴ったら出ること。礼儀良く「こんにちは」と言ってください。私やお父さんからの電話には必ず出ること。
- 4 学校のある日は午後 7 時半に、週末は午後 9 時に私に返却すること。次の朝まで OFF にします。友人の親が直接出る家の固定電話に電話することができないような相手とは、メールも電話もしないこと。自分の直感を信じて、他の家族も尊重すること。
- 5 学校に持って行ってはいけません。メールをする友人とは、直接、会話を楽しみなさい。メールより顔を見て声を聞くこと。持って行くことが許された時はルールに従うこと。
- 6 壊してしまったら、修理費用はあなたの負担です。お手伝いをしたり、お年玉やお小遣いでやりくりしてください。アクシデントは、いつおこるか分からないから準備しておくこと。
- 7 このスマホを使って嘘をついたり、人をバカにしたり、傷つけたりするような会話に参加しないこと。
- 8 人に面と向かって言えないことは、SNS やメールでしないこと。
- 9 友達の親の前で言えないことは、SNS やメールでしないこと。
- 10 ポルノ禁止。私と一緒に楽しめる情報を共有しましょう。何か分からないことは誰かに聞くこと。なるべく私やお父さんに聞いてね。
- 11 公共の場ではマナーモードか電源 OFF に。ルールを守ること。
- 12 あなたや他人のプライベートの写真を友人やネット上の知らない人とやり取りしないこと。笑わないで！あなたは賢いですが、そういうことをしたくなる時がやってきます。一度ネットに載せた写真は消えません。巨大なネットの力から自分を守りましょう。人生を台無しにしないために・・・。
- 13 写真や動画すべてを記録する必要はありません。リアルタイムに心と五感で感じることを大切にしてください。その記憶のほうが『素晴らしい』のです。
- 14 スマホを持たない日や時間をつくりましょう。そのことに不安を持たないこと。スマホに依存し、振り回されない堂々とした生き方をするために大切なことです。
- 15 良い音楽をダウンロードして聴いてください。せっかくの高機能なのだから活用し、視野を広げてください。
- 16 とくとき、昔ながらのゲーム（ワードゲーム、パズル、知能ゲーム等）で遊びましょう。
- 17 あなたの周りの世界を見ましょう。窓の外を見て、鳥の声を聴いて、人と話し笑いましょ。なんでも『ネット検索』しないで自分で考えましょ。そう・・・『上を向いて歩こう！』
- 18 私との約束を守れなかった時は、このスマホをあなたから没収します。そして一度、話し合い、やり直しましょう。あなたと私はチームメイトです。何かを学びながら一緒に考えて歩みましょう。『いつもそばにいるからね』

これが、スマホをあなたに買い与え、私が貸すときの『18の約束』です。合意してくれること、そして、守ってくれることを願っています。この『18の約束』のほとんどは、人生をより良く生きるための知恵でもあります。スマホを持つことは13歳のあなたにとってもドキドキする楽しいことです。でも、自分をしっかりもって振り回されないで欲しい。

どんな高性能の機械よりも、自分のパワーと大きな心を信じてください。

あなたが大好き。何より大切に思っています。あなたのスマホを楽しんでね！！

お母さんより



「笑顔の子ども」これは私が、竜王小学校の子どもたちに一番願う姿です。ICT 機器を理解して正しく使える力を、そして、上にもあるように、「どんな高性能の機械よりも、自分のパワーと大きな心を信じる」力を明日の笑顔のために、子どもたちみんなに身に付けてもらいたいです。携帯やスマホを持たせようと決めた時、参考にしてルールを作ってみませんか。あと一ヶ月ほどで夏休みになります。既に持たせているご家庭でもルールを見直してみませんか。ご家庭でもこの機会に子どもとともに考え、行動していただければ有難く存じます。